

マラリア

マラリアに関する基礎データ

- マラリアは年間 100 万人以上の命を奪っている
- 毎年、およそ 3~5 億人がマラリアに感染。アフリカの子どもの 75%はマラリアにより 5 歳の誕生日を迎える前に命を落としている(アフリカの子どもの 5 人にひとり)
- 2004 年末に 107 の国と地域でマラリア感染が確認され、32 億人が危機にさらされた
- マラリアはアフリカにおける 5 歳未満児の第一の死亡原因であり(20%)、アフリカ全体で発生する病気原因の 10%を占める(公共衛生事業に係る費用の 40%)
- マラリアは、その被害の深刻な国では、国内の経済成長率が年平均 1.3%減少する原因の一つと考えられる
- アルテミシニンと他の抗マラリア薬を併用する治療法 (ACT:熱帯性マラリアに対し最も効果的な治療法)は、これまで広く用いられてきたクロロキン治療法の 10~20 倍の費用がかかる
- 殺虫剤処理をほどこした蚊帳は 5 歳未満児の死亡率を最大 25%削減することができる
- 2004 年末、サハラ以南のアフリカで蚊帳の下で眠る子どもは 5%未満。しかし、現在では蚊帳の利用率は拡大し、多くの国で使用されている
- マラリアは HIV/エイズや結核とともに最貧国の発展を妨げる原因の一つである。マラリア対策に必要とされる最低限の資金は、マラリア被害のとくに深刻な国では推定で年間約 32 億米ドル(アフリカでは 19 億米ドル、それ以外の国では 12 億米ドルが必要)

(2007 年 4 月)